



学びいっぱい

やさしさいっぱい

元気いっぱい

学校だより 令和6年5月8日 第2号
長崎市立西山台小学校 校長 末永道弘

赤白抽選会

5月26日(日)に運動会を予定しております。本年度も午前中のみの開催です。その運動会に先立ち、4月30日には赤白抽選会を行いました。全校児童が体育館に集まって盛り上がりました。これからの応援練習等でそれぞれの団結力が高まり、盛り上がりを見せてくれることと期待しています。



歓迎集会&歓迎遠足

4月19日(金)に、歓迎集会と遠足が行われました。歓迎集会では、1年生はペアの6年生と手をつないで入場し、元気に一人一人自己紹介をしました。入学式同様、頼もしい姿でした。その後、じゃんけん列車を全校児童で行い、たいへん盛り上がりました。集会の後は、ゆうわ会グラウンドに遠足に行きました。1年生は6年生と手をつないで元気いっぱい歩きました。天気にも恵まれ、グラウンドでは、いろいろな学年が入り混じってドッジビーをしたり、一緒にお弁当やおやつを食べたりして楽しみました。何年かぶりの校外への遠足、子供たちも最高の笑顔を見せていました。



育友会総会での私の話

【教師の働き方改革にご理解を】

教員になりたいという人が年々少なくなり、若いうちに辞めていく教員が多くなります。今の子供たちが親になった時、つまり皆さんの孫以降の時代を考えてみてください。教員が足りず、教員が今以上に一人一人に関わる時間が減り、きめ細かな個に応じた指導がなくなる可能性があります。教員を目指す人を増やすためにも、今の私たちが教員の働き方改革をせざるを得ないのです。通知表の発行回数を減らしたり、早く下校する日を多くしたりして保護者の皆様にはご迷惑おかけしていることは重々承知しています。それでも日本の教育をどうにかしなければならぬのです。どうかご理解ください。

【子供たちを鍛える気持ちを持ってください】

人間は大人も子供も楽な方に流れていきます。子供はゲームやスマホをいじっていた方が楽しいのが本音です。そんな子供に歯止めをかけられるのは親しかありません。また、子供をあまりにも守ろうとすることで子供が自分で克服する力や社会性を獲得できない状況も多くみられます。教師に叱られること、子供同士のもめごとなど、いじめでなければ、すべて成長のチャンスです。前向きにとらえ、「よく頑張っているね」とほめ、「今日も頑張ってきた」と背中を押してください。

【子供の前で教員への不満を言わないでください】

教員への不満を子供の前で話さないでください。それを聞いた子供は、教員の話の間なくなり、最終的には学習はもちろん教育活動全体が子供にとって無意味なものになってしまいます。教員に対する不信感を感じたときは是非、私に直接言ってください。一緒に解決策を考えましょう。

5月の行事

2日(木)代表・委員会活動
7日(火)全校生活集会
8日(水)内科検診(高学年)・朝の応援練習開始
14日(火)運動会全体練習①
15日(水)内科検診(低学年)
17日(金)運動会全体練習②応援全体練習①
21日(火)運動会全体練習③応援全体練習②

22日(水)眼科検診(1,4,6年)
23日(木)運動会係打合せ(4~6年)※15:00頃下校
24日(金)運動会会場設営
※1~3年13:00頃下校、4~6年14:50頃下校
26日(日)運動会
27日(月)代休日
28日(火)全校生活集会